

現地確認シート

資料 3

1. 舞台

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	舞台の拡張	<p>舞台サイズが狭いという意見あり。 めいりん講堂のステージは幅14m奥行き7.6m。文化会館ステージは幅13.5m奥行き10m</p> <p>※奥行きを広げることは、建物の構造上対応不可。 ※幅は文化会館と同じで対応不要。 ※ステージ前方を拡張することは「観客席を増やしてほしい」というニーズに相反する対応となる。(文化会館633席、めいりん常設300席、運用400席) ※座席数の増席を求める声>舞台拡張を求める声</p>	ステージを2m前に広げる	
2	舞台のきしみ、振動対策	<p>・子供たちが踊っている後ろで演奏した際に、舞台が揺れたという意見あり。 ・バレエダンスで床が揺れると、足に負担がかかるため、演目が制限されるという意見あり。</p> <p>※舞台が揺れることで団体が活動できなくなるものではない ※演目が制限される団体はバレエダンスのみ</p>	現状の床の上に、剛性の高い床材を貼る	
			床材を剛性の高いものに張り替える	
			床材を剛性の高いものに張り替える+防振・制振材の挿入(ゴム・制振シート等)	
3	緞帳の更新	<p>めいりんの現行の幕(左右開き)が学校仕様。文化会館のような重厚な緞帳を求める声あり。</p> <p>※現状の横幕で舞台の切り替えはできている。文化団体の活動に支障が出ているわけではない。</p>	昇降する緞帳を設置する	
4	バトン(吊りもの用)の改良	<p>保育園発表、演劇等で舞台演出用の釣り物ができるように、バトンを増設するとよいと意見あり。</p> <p>※文化会館の舞台管理者の所感では、これまでの利用実績から最低3バトンあればよいと意見がある。 ※めいりんは3バトン設置されている ※バトンを設置できるスペースがあるか現地で確認が必要</p>	昇降バトンの本数を増やす	
5	目隠し幕の設置	<p>下手袖、上手袖が客席から見えないうような目隠し幕が欲しいという意見あり。</p> <p>※イベント運営上、舞台袖の動きが観客席から見えると、支障をきたす。 ※アコーディオン幕など、移動式のもので対応できるので、補修まではする必要はないと意見あり</p>	移動式衝立の設置	

2. 音響

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	音響設備の充実	音響設備が十分ではないという意見あり。 ※音響機器のサイズ（容量）とめいりんの会場サイズとのバランスを考慮する必要がある。 ※文化祭で同時使用されたマイクの最大本数は8本。これに加え、音楽用などで2～3チャンネル必要と想定される。	スピーカーを高出力なものへの入れ替え	
			スピーカーを同規模のものを増設	
			客席側方にサイドフィルスピーカーを設置	
			ミキサー（16チャンネル対応）、アンプ、マイク（16本）、ケーブル（16本）	
2	反響板の充実	現状の反響板は効果がないと意見あり。 ※市民の文化活動において反響板が活用される演目は、ピアノや合唱、（小編成の吹奏楽）と限定的。 ※講堂の基本的な構造上、反響板を変更したとしても、十分音響効果を得ることはできるか	反響板の入れ替え	
			移動式反響板の設置	

3. 照明

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	<p style="text-align: center;">メモ用</p> ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	照明設備の充実	文化会館に比べステージの光量が足りないという意見あり。	ステージライトを増設する	
		※客席から見たステージの印象が暗いという意見あり。 ※演奏者から譜面が暗くて見えにくいという意見があるが、譜面を使用するのは主に吹奏楽など楽器演奏を行う団体であり、一般的には演奏者が個人所有の譜面灯を持参して対応している。	フロントライトを増設する	
		(武蔵野市民文化会館や海老名市文化会館など、譜面灯を貸出している施設もあるが、照明を落とした演目時に補助的に使用されるもので、実際には演奏者自身が譜面灯を用意するケースがほとんどである。)	スポットライトを増設する	
2	演出照明の充実	ステージ背景に光の模様を映し出す演出照明が欲しいという意見あり。	≪対応済≫ ※意見徴取当時、めいりんに演出照明はなかったが、令和8年7月頃に1台設置予定。	

4. 映像

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	プロジェクターの設置 (2階)	2階操作室に光量の高いプロジェクターを設置することで、舞台演出に活用できるのではと意見あり。	2階部分からもステージに照射可能な、業務用大型プロジェクターを設置する	

5. 客席・椅子

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	観客座席数の増設	常設の観客座席数が300席であり、大型イベントで座席数が足りないのではと意見あり。	<p>《対応済》</p> <p>※めいりんでは大型イベントを開催する場合、別室の椅子を会場に追加し、400席以上でイベントを開催した実績あり。</p>	
2	観客座席の改良	現行の客席の椅子が長時間の鑑賞に向いていないと意見あり。	<p>座り心地の良い椅子を300席購入する</p> <p>『参考商品（FC-310）』</p>	
			<p>座り心地が良く、簡易的なひじ掛けのある椅子を300席購入する</p> <p>『参考商品（FC-311）』</p>	
			<p>座り心地が良く、簡易的なひじ掛けのある椅子を300席購入する</p> <p>『参考商品（TS-1212）』</p>	
3	観客座席位置の改善	<p>現状の椅子は幅が狭く、隣の方と接触するという意見あり。</p> <p>※幅が広い椅子を採用する。または椅子と椅子の間隔をとることは、座席数が減ることになり、「座席数を増やしてほしい」の意見と相反する</p> <p>※座席数の増席を求める声>座席間隔の確保</p>	隣席との接触を防ぐため座席間隔を確保する。	
4	観客座席の段差化	<p>現施設の椅子の配置は、2列ずつ同じ高さで配置されている。後ろの方が見にくいので、座席が段状に配置されるとよい意見あり。</p> <p>※段状配置については、建物の構造そのものの大きな改修が必要となる</p>	現状めいりんの椅子の段差以上に段差をつける	

6. 控室・バックヤード（観客の目に触れない、運営・作業のための裏側のエリア、出演者・スタッフの動線など）

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	控室の充実	<p>大型イベントの際に、控室が足りないのではという意見あり。</p> <p>※めいりんはほとんどの部屋がガラス部分から中が見える構造になっているため、更衣室として使えないという不安からの意見</p>	<p>《対応済》</p> <p>※令和8年度に目隠し用の暗幕を購入設置予定。各種教室を控室として利用できるよう対応する</p>	
2	舞台袖の設置	<p>舞台袖の出待ちスペースがないという意見あり。</p> <p>※イベント運営上、舞台袖の動きが観客席から見えると、支障をきたす。【舞台項目1-5の意見と同様】</p>	<p>《1-5と重複》</p> <p>格納が可能な移動式衝立の設置</p>	
3	バックヤードの充実	<p>バックヤードが足りないのではという意見あり。</p> <p>※ステージ上手下手への移動は、ニーズ調査時に、ステージ裏に通路があるので問題はないという意見が出された</p>	<p>《対応済》</p> <p>※現状のままに対応可能</p>	
4	防音の充実	<p>前室となる音楽室（音楽準備室）でチューニングが可能なように防音対策をとるとよいという意見あり</p>	音楽室の防音化	
		<p>※文化会館では、同フロアの離れた位置にある部屋、もしくは別フロアの部屋で音出しをしていた。（めいりんでも近接している音楽室ではなく、離れた位置にある教室で音出しを行うなど、運用で対応可能）</p>	運用面に対応する	

7. 練習環境

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	音出し可能なスペースの充実	<p>吹奏楽の練習は大音量のため、施設利用が難しい。防音対策により練習場所の確保をお願いしたい意見あり。（具体的にランチルームを防音室として改修できないかと声あり）</p> <p>※文化団体の活動で大音量の練習が想定されるのは吹奏楽のみ ※大音量での練習が可能なステージを練習場所として活用する運用で対応が可能。</p>	ランチルームの防音化	
			運用面に対応する	

8. 防音

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	音漏れ対策（館内）	<p>音漏れで講堂と体育館の双方の利用に影響が出ることから、同時利用ができないという意見あり。</p> <p>※講堂、体育館の同時利用の影響を避けるために、利用制限で対応している（講堂での大型イベント実施の際は、体育館の予定は入れないなど） ※本件については、めいりんの大規模改修にあわせて、一定の環境改善が見込まれる可能性があります。</p>	講堂と体育館の間の防音（遮音）施工	
			運用面に対応する（同時利用の制限）	
2	音漏れ対策（屋外）	<p>外部と講堂との音の遮音対策をとるとよい</p> <p>※外部への音漏れについては、令和7年度実施の市主催事業（自衛隊音楽隊コンサート、三味線&ピアノコンサート≪音響機材利用≫）で周辺への音の影響を確認したが、苦情等は寄せられていない</p> <p>※本件については、めいりんの大規模改修にあわせて、一定の環境改善が見込まれる可能性があります。</p>	講堂外壁の防音化	
			講堂内側に吸音材と貼るなどの対応	
3	雨音の対策	<p>天井からの雨音が講堂に響くので、有料のプロコンサートなどはできない（有料で鑑賞するお客に失礼）という意見あり。</p> <p>※本件については、めいりんの大規模改修にあわせて、一定の環境改善が見込まれる可能性があります。</p>	屋根の改修による雨音の軽減	

9. その他

番号	内容	ニーズ説明等	対応の例	メモ用 ・現地確認の際に体感したことや思ったことを書き留めてください。 ・後日、評価シートをお送りした際の評価の判断材料になります。
1	ホール歩行時の騒音低減対策	演奏中に観客が移動する時の歩行音（スリッパ音）が邪魔になるという意見あり	≪対応済≫ ※イベント時に臨時的に部分カーペットを設置する（令和8年度から対応）	
2	北側職員入口の改修	入口が駐車場から離れているので、北側職員入口を改修して、利用者玄関として使うのはどうかと意見あり ※正面玄関は既に整備され、動線としての基本機能は確保されていることから、利便性向上の一案ではあるものの、現状では付加的な要望に位置付けられる ※職員と教職員の玄関を別に確保する必要がある。 ※建物の構造を大きく変えることになる	50人下駄箱を備えた入口を、駐車場側に拡張し、200人規模の利用者玄関に改修する。	
3	音楽室の移動	学校の音楽の授業とステージ利用が重なることを避けるため、学校の協力を得て、音楽室を別室へ移動できないか。	≪対応不可≫ ※学校に確認の結果、他の授業の妨げになるので、部屋を移動させることはできない	